

農業農村工学会誌 第78巻6号

目次

ページ	
巻頭	付録 平成22年度農業農村工学会大会講演会プログラム
1	展望 合意形成手法にこそイノベーションを —兵庫県の水利施設整備を事例に— 藤原信好
3~22	小特集 自然と共生する兵庫の水利ネットワーク保全の取り組み
3	ため池の新しい改修技術 内田一徳・田中 勉・河端俊典・安部優吉・松井輝峰・常友永市・法田公良
7	環境再生に向けた挑戦—コウノトリ育む水田環境の整備— 大田垣知己
11	国営東播用水地区の適切な施設保安全管理に向けて 藤田 覚・谷口尚道
15	疏水「東播用水と淡山」の管理 福田信幸
19	兵庫県におけるため池の保全・管理の取り組み 武田和義
24~33	技術レポート
24	東北支部：サイホンの改修における SPR 工法の選定 鈴木勝信・寒河江陽二・小林道雄
26	関東支部：地域住民による直営施工への支援 小林忠俊・小坂橋晴之
28	京都支部：外山ダムにおけるコンクリートひび割れ抑制計画 國貞雅生
30	中国四国支部：ため池堤体に自生する希少種の保存活動と環境配慮対策 宮崎淳司
32	九州支部：地下水電気伝導度測定による淡水レンズの水収支分析 白旗克志
35	小講座 環境価値評価 工藤庸介
37~58	コミュニティ・サロン
38	私のビジョン 土壌・地下水汚染の環境リスク評価に向けて 井上一哉
41	Cover History 自然が仕掛けた粋な演出 —表紙写真由来— —秋田県湯沢市— 長谷山和則
43	通信教育 技術者継続教育機構 第57回通信教育問題
46	私の薦める本 利根合口農業水利協議会沿革史「あゆみと明日の水」 中村好男
49	水の知—自然と人と社会をめぐる14の視点— 加藤 幸・溝口 勝
47	部会報告 第47回材料施工研究部会シンポジウム報告
48	国内ニュース
53	支部講演会報告 中国四国支部（第64回）
59	インフォメーション・コーナー
巻末	既刊の土地改良事業計画設計基準の正誤内容

自然が仕掛けた粋な演出—山田頭首工（長谷川和則）

雄物川は山形と宮城両県境にある大仙山（湯沢市）に源をもつ。穀倉地帯の横手盆地を流れ出羽丘陵を蛇行して秋田市で日本海に出る。明治期の鉄道開通までは水運が盛んだったという。その歴史に見られるように、この川には堰などの施設が少ないのでカヌーが利用できる、そのための船着き場も整備されているというのである。

ということは、流量も自然気象に左右されることが多いということになるが、その数少ない堰の一つ湯沢市の山田頭首工も、もともとは固定堰としてつくられ、徐々に可動堰に準ずる改修が部分的に行われてきているのだそうで、それらも次々と老朽化しその改善対策も

Feature Section : Improvement and Management of Hydraulic Structures in Harmony with Nature in Hyogo

New Technology Improvement Work for Irrigation Pond

UCHIDA Kazunori, TANAKA Tsutomu, KAWABATA Toshinori, ABE Yuukichi, MATSUI Teruo, TSUNETOMO Eiichi and HODA Kimiyoshi.....3

Challenge for Environmental Regeneration

—Maintenance of Rice Field Environment that Raises Stork—

OOTAGAKI Tomomi.....7

Appropriate Facilities Management in Toban Irrigation Project Area

FUJITA Satoru and TANIGUCHI Naomichi.....11

Management of Irrigation Canals “TOBAN and TANZAN”

FUKUDA Nobuyuki.....15

Conservation and Management Method of Irrigation Ponds in Hyogo

TAKEDA Kazuyoshi.....19

Technical Reports

Selection of SPR Method for Renovation of Overage Siphon

SUZUKI Katsunobu, SAGAE Yoji and KOBAYASHI Michio.....24

Administrative Support for Direct Management Construction by Citizens

KOBAYASHI Tadatashi and KOITABASHI Haruyuki.....26

Concrete Crack Control Plan in Construction of the Toyama Dam

KUNISADA Masao.....28

Measures and Activity to Conserve Endangered Species of Wild Flora Growing on Irrigation

Tank Embankment

MIYAZAKI Junji.....30

Analysis of Water Balance in Formation of Freshwater Lens through Electric Conductivity

Measurement

SHIRAHATA Katsushi.....32

Technical Word

Evaluation of Environmental Values

KUDO Yosuke.....35

書評○水が握る日本の食と農の未来 谷山重孝著 (中村良太)23
お知らせ

- 筑波大学生命環境科学研究科教員公募について.....36
- 「農業水利施設の機能保全の手引き—開水路, 頭首工—」の策定について.....50
- 平成 22 年度 (財) 日本建設情報総合センター研究助成公募について52

に頭を痛めているところだという。この写真はそういう施設にかかわる作者がゲリラ豪雨の発生を受けて緊急に駆けつけてみて、大事には至ってなく、しかも虹が輪をつくっていた<風景>に心を和まされて撮った一枚という。「頭首工が自然の一部として同化している様」が写真のテーマだと記しているが、それは自然とともにあるという嘆息といとおしさのこもった真情かもしれない。豪雨の後の虹、と聞けば、臨場感が伝わってくる。
(講評 東京造形大学教授 柳本尚規)